

団体名 大谷archive	代表者 金光 英子	記載者 金光 英子
所在地（市区町村名のみ） 浅口市金光町		
活動目的 金光町大谷地区は、古くから金光教の門前町として発展し、歴史的価値のある建物や金光図書館の資料など貴重な文化資源が多く残っています。この「文化・歴史資源」と地域で暮らす人たちをつなぎ、地域の人たちが気軽かつ日常的にこれらの資源に触れることで、地域の良さの再認識とともに、住民同士のコミュニケーションや心の豊かさの一助となることを目的に活動しています。		
団体の紹介 2007年、金光図書館での映画研究者との出会いをきっかけに、国立映画アーカイブ、金光図書館職員の調査により、無声映画『性は善』が発見されました。この無声映画は、大正13年の大阪と金光町を舞台に制作されており、地域の歴史的な文化資源としても非常に価値があります。その無声映画をなんとか復活上映したいと2019年に有志が集まったのが団体発足の始まりでした。2020年に「大谷文化歴史講演会」「活弁による無声映画上映会」を開催しました。現在は、広く地域の「文化・歴史資源」と地域で暮らす人々を繋ぐ活動を行っています。		
助成を受けての活動内容 私たち大谷archiveの活動は、上記のとおり、無声映画『性は善』が発見され、復活上映会を行ったことから始まっています。この無声映画には、大正時代の金光町の様子が映っており、100年前の金光の町をうかがい知ることができる貴重なフィルムです。また、この復活上映会に参加者された方からは「写真でしか見たことのないひいお爺さんが映っていました」「昔の御神橋(みかげばし)の造形が素晴らしい」「自分の住んでいる所にはこんな歴史があったのですね」などの感想を頂き、鑑賞した住民一人一人の心の中に感動とストーリーが生まれていることに驚きました。そして、このことそのものが地域にとって非常に貴重な財産であり、映画フィルム発見からこれまでの地域や住民の動きを記録として残していきたいと考えました。100年前の人たちが映像を残してくれたように、今を記録として残すことの大切さを、復活上映会を通して気づかされ、未来の人たちに、この地域で今を生きる私たちの姿を伝えたいと考えています。 このため、一連の地域での動きや住民の思いなどを撮影、編集し、これをドキュメンタリー映画として制作し、2022年度において上映会を行うことで、「人と人との出会いや縁、つながりの大切さ」をはじめ、このことが非常に大きな地域の文化資源であるということ、あらためて多くの地域住民や関係者で共有し、後世へ引き継ぐべき貴重な財産としていきたいと考えています。 ドキュメンタリー映画の構成は、第1部「映画フィルム発見」→第2部「復活上映に向けた取り組み」→第3部「上映会」→第4部「上映会後地域の歴史を再認識する動き」→第5部「今を生きる私たち（地域住民）の記録（大谷地区で行われている様々な活動）」として記録し、後世の人々に伝えていきたいと考えています。コロナ禍により、大谷地区で行われる予定であった様々な行事が延期せざるを得ない中、ドキュメンタリー映画制作についても、当初の予定どおり撮影などが行えない状況にあり、今後は、新型コロナウイルス感染症拡大の様子を見ながら、6月末までに記録動画撮影を行い、7月から9月にかけて編集作業、10月の上映会開催を目指したいと考えています。		
助成を受けての成果		
今後の活動の課題点		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)		

大谷 archive 活動関係資料

大谷 archive 記録動画撮影へのご理解とご協力(お願い)



私たち大谷 archive の活動は、2018年に無声映画フィルムを発見し、復活上映会を行ったことから始まっています。この無声映画には、大正時代の金光町の様子が映っており、100年前の金光の町をうかがい知ることができる貴重なフィルムです。また、この復活上映会に参加者された方から「ひいお爺さんが映っていました」「昔の御神橋が懐かしかった」「自分の住んでいる所にはこんな歴史があったのですね」などの感想を頂き、鑑賞した住民一人一人の心の中に感動とストーリーが生まれていることに驚きました。この過程そのものが地域にとって貴重な財産であり、記録に残すべきだと思いました。

100年前の人たちが映像を残してくれたように、今を記録に残すことの大切さを、復活上映会を通して気づかされました。

そこで、無声映画フィルム発見から2021年度までの大谷地区での活動を記録し、未来の人たちに今を生きる私たちの姿を残したいと考えています。そのことを通して「人と人との出会いや縁、つながりの大切さ」「地域の人たちが、どのように自分たちの町を作っているのか」を伝えることができたらと願っています。そして、後世へ引き継ぐべき地域の貴重な財産にしたいと思います。

どうぞ、記録動画撮影へのご理解とご協力をお願いいたします。

大谷 archive(アーカイブ)

Mail: ohtani.archive@gmail.com

※お問い合わせはメールにてお願いいたします。



おんたに 助成 この事業は、公益財団法人メルセデスベンツ文化財団からの助成を受けています。

左のチラシは、記録動画撮影時に配布した物。ご理解とご協力をお願いした。

下のチラシは、記録動画撮影を行った行事。これから、大谷地区で行われる地域の活動を記録していく予定。

2021 大谷文化歴史講座
無声映画『性は善』から見る大谷の歴史

★日時: 11月19日(金) 10:00~11:30

テーマ: 「無声映画『性は善』に出てくる金光駅前・大谷の町並みの歴史」

★講師: 金光 英子 (大谷 archive 代表、無声映画研究家)

★会場: 金光教玉水教室控所 (金光駅前 223 番地)

申し込み・問い合わせ先: Mail: ohtani.archive@gmail.com
主催: 大谷 archive(アーカイブ) 助成: おんたに



あなたの考えたセリフを無声映画におわせてアフレコ(吹き替え)してみませんか?

親子活弁講座

昔、映画に書かない「無声映画」でした。上映中、スクリーンを見て面白みにあわせて、セリフや情景を独自の語り口で説明する活弁士(カツベンシ)がいました。その活弁士を親子で体験する講座です。映画を見るだけでなく、自分たち独自の物語を作って活弁の世界を知ってほしいと思っています。

講師紹介: 天澤透舟士 むっちゃん・かっちゃん

1982年制作、世界初のSF映画、月入探検隊旅行を行った大谷町七、色んなことが巻き起こり...

1回目: R3年7月24日(土) 午後2時~4時30分
2回目: R3年7月31日(土) 午後2時~4時30分
(受付時間は午後1時30分~、西日参加可能な方)

【対象】小3~3年生~のお子さんとその保護者
【人数】8組16名(先着順)
【場所】谷分北ウィングのつなみホール
【参加費】1,000円(一家族)
【持ってくる物】筆記用具、はさみ、のり、飲み物
【申込み受付日】7月19日(定員になり次第、締め切らせて頂きます)
【申込み・問い合わせ先】大谷 archive 事務局(一般社団法人Ameko)事務局内
TEL: 0985-54-0995
MAIL: ohtani.archive@gmail.com

※大谷 archive(アーカイブ) 助成: おんたに



大谷文化歴史講演座の様子



2021年7月24日31日 親子活弁講座の様子